



JAMBOREE INFORMATION

#02

第18回日本スカウトジャンボリー 大会情報 ジャンボリーインフォメーション 第2号 2021年12月21日発行

テーマ 「100^f ~自分のfを探せ~」

自ら考える f (future, friend, family, faith, fun, face, fuji など) を探して未来に向かっていく、スカウトの自主性と発信していく姿をテーマとします。

会場 全国各地に分散して開催

2022年の夏休み期間、サテライト会場や全国各地のキャンプにより分散開催します。

ジャンボリーインフォメーションとは？

ジャンボリーインフォメーションとは、各県連盟や参加予定者を対象に、大会参加に向けた準備に必要な情報を提供することを目的として発行します。大会までに数回の発行を予定し、毎号、最新の情報を提供していきますので、18NSJWebサイトで公開する情報に加えて、準備に活用してください。

目次

❖ 分散開催について …………… 1	❖ 全国共通プログラムについて …… 5	❖ 大会ソングについて …………… 7
❖ サテライト会場について …………… 1	❖ サテライトプログラムについて …… 6	❖ ジャンボリーオフィシャルグッズ …… 8
❖ 参加希望調査について …………… 3	❖ ベンチャースカウトのプログラムについて …………… 7	❖ 今後の情報 …………… 8
❖ プログラム最新情報 …………… 4		

分散開催について

18NSJは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画していた日本全国から一堂に集まるキャンプ大会では、スカウトの安全を確保することは難しいことから、各ブロック、県連盟、地区、または隊の規模での全国のあらゆる場所での、分散開催という今までは違う形で開催します。

中央会場・サテライト会場

2022年8月7日～8日の2日間をコア期間として、首都圏の中央会場と全国各地にサテライト会場

を設置して分散開催します。各会場には、他の県連盟やブロックからの参加者受入も計画します。

ジャンボリーサマー 2022

サテライト会場に加えて、2022年の夏休み期間を「ジャンボリーサマー2022」と位置づけ、県連盟や、地区や団・隊などが行うさまざまなキャンププログラムを18NSJとして登録できます。手続き等の詳細については、今後の情報を参照してください。

サテライト会場について

感染症拡大の対策を講じて思う存分スカウトキャンプを行うことができるよう、スカウトの安全を確保できる規模でのサテライト会場の設置を全国に依頼したところ、5か所のサテライト会場の他、多くの県連盟でも県大会等を実施するよう準備を進めています。複数の県連盟から参加者が集うサテライト会場は、東京ジャンボリー大

集会との中継を行うなど、各地域のジャンボリーの拠点として全国のスカウトたちとつながっていきます。

ブロックを超えて参加者を受け入れる会場については、日本連盟を通じて取りまとめを行います。ブロック内で参加を調整している会場については、設置県連盟と参加手続き等を進めていきます。



サテライト会場一覧

北海道・東北ブロック 宮城県連盟南蔵王サテライト会場

設置県連盟：宮城県連盟

会場：国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場
(宮城県白石市)

期間：8月5日(金)～10日(水)5泊6日間

参加者：北海道・東北ブロックの各県連盟から約190人

概要：第8・9回と2回続けて日本ジャンボリーを開催した会場跡地に開設された国立花山青少年自然の家南蔵王野営場で開催します。

野営場内では5泊6日の野営生活を送りながら全国共通プログラムと蔵王の自然を活かしたハイキングやパイオニアリング、交流プログラム、奉仕などの各プログラムに取り組みます。また、場外プログラムとして雄大な蔵王の自然を満喫する蔵王登山を行う予定です。



南蔵王野営場 未来の森

関東ブロック 高萩スカウトフィールドサテライト会場

設置県連盟：茨城県連盟

会場：「大和の森」高萩スカウトフィールド(茨城県高萩市)

期間：8月5日(金)～10日(水)5泊6日間

参加者：茨城県連盟と関東ブロックを中心に最大370人程度
(うち全国から50人程度の受け入れを予定)

概要：日本連盟の「大和の森」高萩スカウトフィールドでの活動に加えて、周辺での場外プログラムを予定しています。参加者については隊や地区等を基本にした「班」単位によるスカウトおよび指導者の受け入れを予定しています。



「大和の森」高萩スカウトフィールド

関東ブロック 埼玉サテライト会場

設置県連盟：埼玉県連盟

会場：秩父ミュージズパーク(埼玉県秩父市・小鹿野町)

期間：8月4日(木)～9日(火)(5泊6日間)

テーマ：検討中

参加者：埼玉県連盟と関東ブロックを中心に最大800人程度
(うち全国から約200～300人の受け入れを予定)

概要：場内のプログラムに加えて、周辺の長瀬町の荒川でのラフティング、武甲山など秩父周辺ハイキング等の場外プログラムを予定しています。全国からの参加者については10人単位(スカウト・指導者)を原則とします。



秩父ミュージズパーク 芝生広場

関東ブロック 神奈川サテライト会場

設置県連盟：神奈川連盟

会場：川崎市東扇島東公園他（神奈川県川崎市）

期間：8月5日（金）～10日（水）5泊6日間

テーマ：つなげ！情熱島（FAN-tastic Island）

参加者：神奈川連盟と関東ブロックを中心に最大1,000人程度
（うち全国から約160人の受け入れを予定）

概要：東京湾に浮かぶ人工島である東扇島を拠点に海辺のアクティビティ（SUP、イカダ競争、ビーチフラッグ等）やスポーツプログラム（ボルダリング、ニュースポーツ、ビーチバレー等）を予定しています。全国からの参加者については10人単位（スカウト8人＋指導者2人）を原則とします。



東扇島東公園 芝生広場

九州・沖縄ブロック 熊本県あしきた青少年の家サテライト会場

設置県連盟：熊本県連盟

会場：熊本県立あしきた青少年の家（熊本県葦北郡）

期間：8月4日（木）～9日（火）5泊6日間

テーマ：自ら考え、未来をつくろう。九州・沖縄のスカウトたち

参加者：九州・沖縄ブロックの各県連盟から約320人

概要：青少年の家による海洋スポーツ（カッター漕艇・ペロン漕艇・カヌー）や、流れ着いた流木を使った創作活動の他、場外プログラムとして水俣環境センターや水俣病資料館施設の訪問、九州・沖縄ブロックの参加スカウトと会場近隣のスカウトたちとの交流活動等を計画しています。



あしきた青少年の家 つどいの広場

各会場の情報は11月末に提出のあった調査内容に基づくもので、今後の調整や準備によっては変更になることがあります。

参加希望調査について

いよいよ、年が明ければジャンボリー・イヤーです。ぜひ、2022年の夏のキャンプは、各隊それぞれの方法で18NSJに参加しましょう！日本全国が「開催地」となる、特別なジャンボリーです！

18NSJは全国での分散開催となりますので、ブロック内のサテライト会場や県大会等によるジャンボリーサマー2022への参加、もしくは団や隊による夏季キャンプをジャンボリーサマー2022へ登録するなど、団や隊で参加形態を検討します。

既に県連盟としてジャンボリーサマーの開催やサテライト会場参加を調整している場合には、所属の県連盟へ参加に関する手続きについて確認してください。

ブロックを超えたサテライト会場への参加申し込みやジャンボリーサマーの登録については次のスケジュールを予定していますので、今後の情報を参照してください。

中央会場での全国代表スカウトキャンプ(仮称)の推薦

については、別途県連盟を通じて案内します。

〈スケジュール〉

2月上旬 サテライト会場参加要項発表 申し込み開始

4月1日 ジャンボリーサマー2022 登録開始

4月15日 サテライト会場参加者 申し込み締切

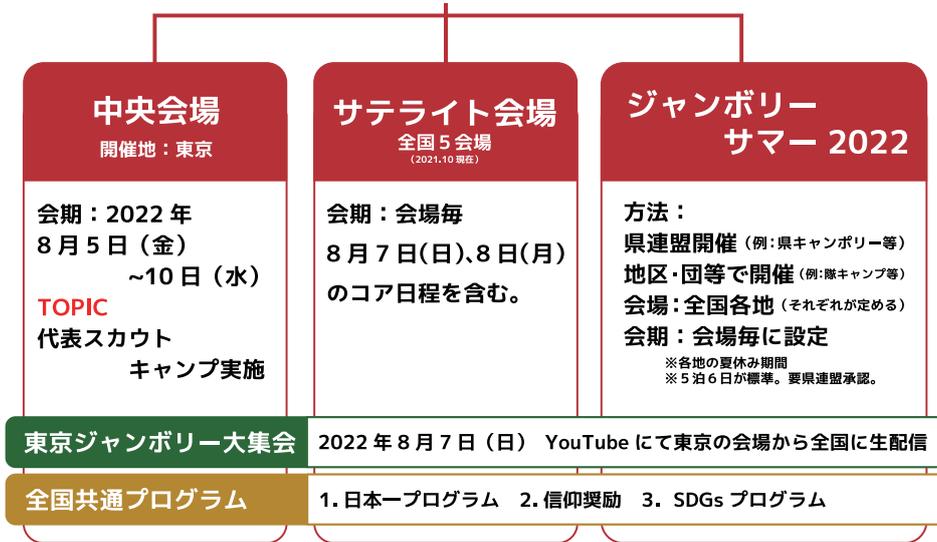
5月10日頃 サテライト会場参加者 抽選結果発表

5月31日 ジャンボリーサマー2022 登録締切

〈参加に要する経費〉

サテライト会場の参加に必要な経費については、次回第3号にて参加要項の発表を予定しています。サテライト会場への参加やジャンボリーサマー登録の共通経費は、所属県連盟を通じて日本連盟へ納入します。この経費については、2022年1月の日本連盟理事会での承認を経て、発表いたします（参加章/パイオニア賞製作費、18NSJアプリ開発費、各種コンテンツ製作費、支給品の発送等の諸経費等として一人あたり数千円程度）。

18th NIPPON SCOUT JAMBOREE ALL OVER JAPAN



🌀 プログラム最新情報

ジャンボリーのプログラムは期間中に全国共通して実施する「全国共通プログラム」とサテライト会場やジャンボリーサマーで実施する「サテライトプログラム」があります。

ジャンボリーに向けて準備をしよう！

第2号では「全国共通プログラム」、「サテライトプログラム」、「ベンチャースカウトのプログラム」、「パイオニア賞」について紹介します。プログラムのさらに詳しい内容については、今後インフォメーション等を通じてお知らせしていきます。

さまざまなプログラムに挑戦するためには、班の仲間と協力し合うことが不可欠です。ジャンボリー日本一プログラムにチャレンジして、キャンプ生活を安全で快適なものとするために、ジャンボリーに参加する前に班会議で話し合いをして、準備をしましょう。One for All, All for Oneの精神を発揮し、素晴らしいジャンボリーをみんなで作り上げましょう。

「パイオニア賞」にチャレンジ

ジャンボリー期間中にさまざまなプログラムに取り組み、パイオニア賞課目を修了したスカウトにはパイオニア賞を授与します。課目や課目認定、授与手続きについては今後お知らせします。



全国共通プログラムについて

サテライト会場やジャンボリーサマーの各会場では、次に示す全国共通のプログラムを実施し、また、その記録や経験を全国の参加者に共有していきます。

「ジャンボリー日本一プログラム」

ジャンボリー期間中に、「火起こし」「班旗立て」「手旗信号リレー」3種のスカウトスキルを、同じルールで競ってジャンボリー日本一を決めます。

オンライン上で入力された各地の班の成績を大会本部で集計して、全国での順位を発表します。記録は日々更新され、ネット等を通じて随時記録を見ることができるようになります。3つすべてのプログラムにエントリー可能で、班の希望により1つでもエントリーできます。

報告のあった記録から各プログラムの「ジャンボリー日本一」を認定し、認定された班を表彰します。



- **火起こし**：決められた量の薪を用意して、一定の高さに張った麻ひもを焼き切る時間を競います。野外では天候などの条件により、火を起こすことが難しくなったりします。班の中で「どうしたら早く火を起こせるか」、「どんな種類の薪を使ったら早く火を起こすことができるか」などについて、事前に作戦を立て、練習することが大切です。
- **班旗立て**：棒と棒をロープで結んでつなぎ合わせ、より高い班旗を立てて、高さを競います。「棒と棒をつなぎ合わせるにはどんな結び方が最適か」、「安定して班旗を立てさせるためには、班のメンバーがどんな動きをしたらいいのか」など、練習を重ねることが勝利へ導きます。
- **手旗信号リレー**：示されたお題（課題）を手旗信号で伝言し、最初の人から最後の人まで伝わる時間を競います。

- **ジャンボリー日本一記章の授与**：それぞれのプログラムにチャレンジした記録を集計し、ジャンボリー日本一を決めます。ジャンボリー日本一になった班のメンバーには「ジャンボリー日本一記章」を授与します。

「信仰奨励」

サテライト会場や隊キャンプ等で自分が信仰する宗教派の宗教儀礼に参加したり、班や隊で行うスカウトタウン・サービスに参加したりすることを奨励します。班の中で役割を決めて、スカウトタウン・サービスを実施することもいいですね。自分たちの信仰心を深める機会を作りましょう。



「SDGsプログラム」

事前にオンラインでSDGsについての基本的な知識を身につけます。班で話し合い、ジャンボリー期間中に取り組む目標を決め、目標を達成するための取り組みを実行します。例えば、食材の廃棄を限りなくゼロにできるメニュー作り(2. 飢餓をゼロに)や、安全な飲み水を作る(6. 安全な水とトイレを世界中に)などのプログラムを考えましょう。



🌀 サテライトプログラムについて

サテライト会場やジャンボリーサマーでは、各会場や開催地域の特徴を活かしたサテライトプログラムに取り組みます。

「野営生活プログラム」

ジャンボリー期間中にそれぞれが参加するキャンプをとおして、スカウティングにとって大事な「野営生活」をより素晴らしいものにするために、全国のスカウトがつながり、取り組みます。

① Wonderful Camp(キャンプ生活)

快適で最高のキャンプ生活を目指して便利な野営工作物を作り、簡単・絶品野外料理の開発や、時間通りに作業が進む生活ルールなど、キャンプを快適にするいろいろなアイデア作りに取り組みます。

② Safety First(安全第一)

班で安全や衛生に取り組みます。事故やケガを起こさないためのルールや方法を、班で話し合い考えます。特に新型コロナウイルス感染予防方法が大事な課題になります。

③ One for All, All for One(チームワーク)

ジャンボリーには一人ひとりが仲間のために全力を尽くし、班の最高のチームワークを発揮して参加します。

④ Daily Good Turn(日日の善行)

ジャンボリー期間中には各自がキャンプ生活中に意識して、1日に1回以上の善行に取り組みます。



「交流プログラム」

ジャンボリーの楽しみの一番は、何といたってもたくさんの方と交流することです。今回はいろいろな場所から参加するジャンボリーになるので、ITの力を使っていろいろな形で全国の班やキャンプ地で出会った班と交流をできるようにします。自分たちの班や仲間の紹介、活動の自慢、地元紹介などいろいろな情報を交換します。キャンプ地の通信環境が良くない場合でも、キャンプに行く前と終わった後で、交流する方法もあります。例えば、キャンプに行く前にお互いに同じチャレンジすることを決めて、終わってから互いの成果を紹介する方法などです。



「奉仕・社会貢献プログラム」

ボーイスカウトの活動は社会と関わる事が大切です。ジャンボリー期間中に、隊や班でキャンプ場周辺や自分たちが住んでいる地域社会に対して役に立つために何が出来るか考え、貢献活動に取り組みます。地域の課題や問題について、小さなことでも班で協力してできることを考え、実行します。



⑨ ベンチャースカウトのプログラムについて

ベンチャースカウトのプログラムも準備しています。ベンチャースカウトは「SDGsプログラム」、「社会貢献・奉仕プログラム」を主に取り組みます。

ベンチャースカウトの「SDGsプログラム」

ベンチャースカウトとしてジャンボリー期間中(前後の期間を含む)に取り組む目標を設定し、目標達成に向けて取り組みます。これまでのスカウト活動で身につけたスカウト技能や知識をフルに活用し、取り組んでください。また、ボーイスカウトたちが計画、実行するSDGsプログラムの取り組みについて、ベンチャースカウトとしてアドバイスや支援をしてください。

ベンチャースカウトの「社会貢献・奉仕プログラム」

ベンチャースカウトとして知識や技能を活用し、ジャンボリー期間中、キャンプ場周辺や自分たちが住んでいる地域社会に対して役に立つための活動(貢献

活動)を計画、実行します。ベンチャースカウトとしてジャンボリーや隊キャンプに参加するボーイスカウトたちが快適で安全な生活や活動ができるよう、支援することも大切な取り組みとしてプログラムに位置付けます。

ベンチャースカウトはボーイスカウトたちの先輩として、これまでのスカウト活動で身につけた技能を活用し、ボーイスカウトたちの手本であり、憧れの存在としてジャンボリーや隊キャンプ等に参加することが望まれます。

ジャンボリーでの取り組みをプロジェクトに発展させることもできると思います。ジャンボリーの参加が今後のベンチャースカウト活動に役立てられることを期待します。

ベンチャースカウトの「パイオニア賞」も現在検討しています。課目や課目認定、授与手続きについては今後お知らせします。

⑨ 大会ソングについて

第18回日本スカウトジャンボリーの公式テーマ曲については、「スカウトの歌プロジェクト」として、新たなスカウトソングを制作することになりました。

「スカウトの歌プロジェクト」では、日本連盟創立100周年を機に、スカウトたちがこぞって歌い、楽しさや喜びを分かち合うとともに、歌い継がれていく定番ソングを目指して、新たなソング制作していきます。

プロジェクトの概要

スカウトや指導者、保護者等から歌詞のもととなる「ことば」を11月末締め切りで募集しました。みんなから集めた「ことば」をもとに、専門家に詩・曲の制作を依頼します。

来年春の完成を目指し、完成した楽曲・歌詞・楽譜を5月にお披露目します。

全国の各団・隊で新たなスカウトソングを練習し、18NSJや創立100周年の各種行事はもちろん、私たちのための定番ソングとして、歌いつないでいきましょう。



ジャンボリーオフィシャルグッズ

ジャンボリーを彩る18NSJオフィシャルグッズの販売を開始しました。第一弾は人気の高いチーフリングやピンバッジ、その他普段の生活の中でも使用できるアイテムを用意しています。

今回、皆さんにも身近な団や隊の指導者たちが企画に携わっています。ジャンボリー中はもちろんアフタージャンボリーでも役立つ、魅力的なアイテムを多数ラインナップしています。さらに今後も、さまざまなアイテムを計画中です。色あせない思い出としてもおすすめです。形になる思い出を手にしませんか？

各オフィシャルグッズは全国の販売協力店をはじめ、オンラインスカウトショップ、スカウトショップ東京で販売している他、オフィシャルアプリからも確認できるよう計画中です。また、新商品情報はスカウティング誌や各種SNS、オンラインスカウトショップのメールマガジンなどで発信していきますので、お見逃しなく！

オンラインスカウトショップ
<https://www.scoutshop.jp/>



- ①チーフリング カラー 価格：¥ 462-
 - ②チーフリング いぶし銀 価格：¥ 462-
 - ③ピンバッジ カラー 価格：¥ 330-
 - ④ピンバッジ いぶし銀 価格：¥ 330-
 - ⑤クラシックSD 価格：¥2,420-
 - ⑥ラゲッジタグ 価格：¥ 385-
 - ⑦Flight キーホルダー 価格：¥ 385-
- ※価格は税込み表示

今後の情報

大会Webサイト

大会に関する最新の情報は、大会Webサイトに掲載をしていきます。

Webサイトは大会に関する情報はもちろん、Web会議をする際に役立つバーチャル背景なども配布しています。

Webサイトは日々、更新されています！！

ジャンボリー日本一プログラムのエントリーに関する事などさまざまな情報を掲載する予定ですので、ぜひ定期的にサイトを訪れて、最新の情報をご確認ください。

大会公式スマートフォンアプリ

前回の17NSJに引き続き、大会スマートフォンア



プリ(iOS版およびAndoro版)を準備しています。

さまざまな情報を集約するこのアプリは、大会Webサイトと同様に各種情報にアクセスできるほか、プログラムガイドや大会ソングのミュージックプレイヤーなど、アプリならではの機能がついています。

アプリをリリースしたらあらためてご案内します。参加予定のスカウト・指導者の皆さんも、また、保護者や他部門のスカウトの皆さんも、ぜひインストールして「18NSJを掌におさめる」体験を楽しんでみてください。



インフォメーション第3号

インフォメーションは、2か月に一度のペースで第3号は2月に発行する予定です。

第3号予定記事：プログラム最新情報、全国の会場、健康管理、セーフ・フロム・ハーム、オンラインツールなど

・ 発行